

低周波電磁誘導加熱方式 (LFIH)

## IH グリドルカウンター/フルオーダータイプ

### 特長

鉄板自身が発熱するため、  
効率が良く余分な排熱が  
ほとんどありません。  
IHグリドルは 燃焼式で  
はないため、CO2は全く  
発生しません。  
鉄板の厚さ30mmで、温度  
降下が少なく200℃以下の  
温度で使用できるため、オイル  
ミスト(油煙)も少なく  
クリーンで快適な環境を演出。

水戸プラザホテル 鉄板焼「葛」

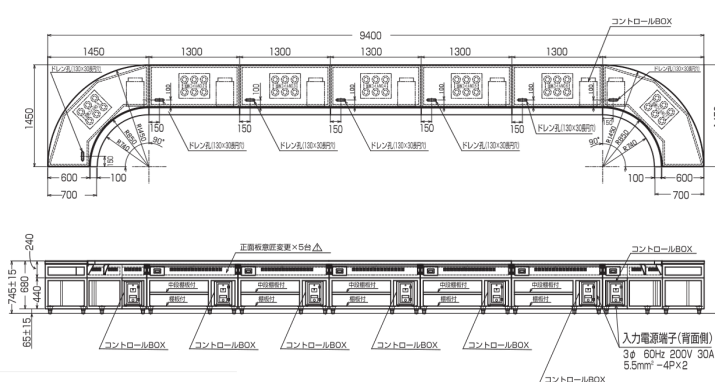


### 「低周波電磁誘導加熱プレート」の特許出願番号

・米国特許第4999467号  
・米国特許第5053593号  
・EPC特許第0380030号  
・オーストラリア国特許第615132号  
・カナダ国特許第2008232号  
・特開平2-291694号  
・特開平4-235917号  
・外国特許も多数出願中

オーダーの特長:フルオーダー製品なので、鉄板形状・寸法・コイルピッチ(巾)・パワーなどご自由にお選びいただけます。

フルオーダー例



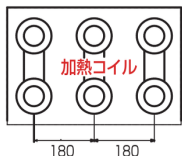
鉄板寸法

+

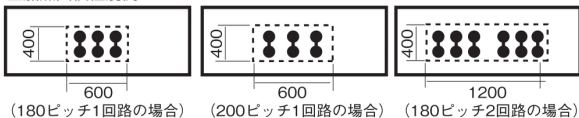
コイル数量  
3相200V

+

設置バリエーション  
(形状の連結数)



### ■加熱面積種別例



■仕様 ※コイル取り付け幅、及び回路数で加熱面積をオーダーできます。

| コイルパワー(1回路あたり)    | 消費電力 3相200V | ブレーカ |
|-------------------|-------------|------|
| 4.8kW(起動時電 6.2kW) | 4.8kW       | 30A  |

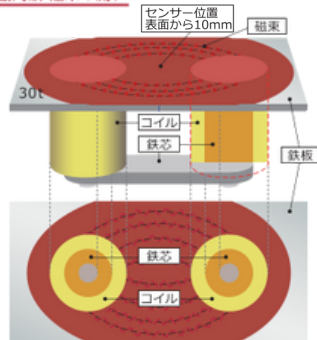
※50Hz or 60Hzは仕様異なる為、お知らせ下さい。

・140~180・200とコイル巾がお選びいただけます。 ※180ピッチが標準です。

### 低周波IHグリドル加熱のしくみ

電磁誘導コイルに低周波電流(50/60Hz)を流すと鉄心に磁力が生じ、厚い鋼板に磁束が流れます。この磁束によりジュール熱が生じ、鉄板を直接加熱させます。低周波IHグリドルがこの方式です。磁束が表面近くまで流れる為、裏表の温度差が殆どなく過昇温度が1~2℃と正確です。

### 低周波 磁束の流れ



### 低周波IHグリドル鉄板の熱伝導

右図は当社低周波IHグリドルの鉄板をサーモグラフで撮影したもの。スイッチを入れて60分後の状態。コイル外周まで調理に全く問題ない温度まで自己発熱と伝導熱で上昇しています。

